

## 検討の進め方

### PCB廃棄物処理事業評価検討会の検討の全体像

1. 目的
2. PCB廃棄物を巡る状況
  - (1) PCB廃棄物の現状
  - (2) PCB廃棄物処理事業の概要
  - (3) 海外におけるPCB廃棄物処理
3. リスク評価
  - (1) シナリオの考え方 \* どこまで精緻にするのか
  - (2) 評価の指標
    - 排出量
    - 摂取量
    - 影響(健康、その他)
4. PCB廃棄物処理事業の評価について
  - (1) 費用対効果分析の基本的考え方
  - (2) PCB廃棄物処理事業のコスト
  - (3) 費用対効果分析のケーススタディ
    - 有害物質削減対策との比較
      - ・ごみ焼却におけるダイオキシン対策との比較  
(排出量又は摂取量を指標)
      - ・その他の有害化学物資対策との比較(健康などへの影響を指標)
    - 代替費用との比較
      - ・回避・防御費用(例えば保管を徹底する)との比較
      - ・各種被害額(被害の復旧を含む)と発生確率をふまえた比較  
(海外事例等)
      - ・健康被害額等との比較
  - (4) 事業の実施時期等による効果の相違について  
(費用対効果分析の感度分析)
  - (5) 公平性などより大きな視点での評価について
    - 項目及び基本的考え方
    - 評価
5. まとめ